［第１巻　目次］

解説

　傷痍軍人職業顧問としての心理学者　　サトウタツヤ──３

　傷痍軍人の視座から戦争の時代を読み解くために　　郡司淳──11

　戦中から戦後の傷痍軍人職業保護事業所の変化　　上田早記子──19

資料番号──資料名●編著者名（発行所）●刊行（作成）年月──復刻版ページ

制度・施策／医療・教育編（１）

一―昭和四年五月癈兵院要覧●癈兵院●一九二九･五──３

二―傷痍軍人軍人遺家族待遇調査票調製説明書●関東軍●〔一九三二〕──13

三―社団法人大阪保誉院記念帖●内藤稠彦（大阪保誉院清算事務所）●一九三五・七──16

四―傷兵院要覧●傷兵院●一九三六・一〇──64

五―白衣の勇士へ●高神覚昇（新義真言宗智山派）●一九三七・一一──79

六―大日本傷痍軍人会東京府支部趣意書並会則●一九三七・一一──84

七―昭和十二年十一月傷痍軍人の職業輔導に就て●陸軍省内 在郷軍人職業輔導部●一九三七・一一──87

八―昭和十二年十二月傷痍軍人援護事業資料●大阪市社会部●一九三七・一二～一九三八･一──90

九―傷痍軍人のための温泉療養所の提唱資料第一号●横田忠郎（日本社会事業研究会）●一九三八・一──106

一〇―傷兵保護と銃後の使命●傷兵保護院●一九三八・九──113

一一―傷痍軍人職業再教育事業概要●傷兵保護院●一九三八・一二──118

一二―傷痍軍人ノ為ニ●高田陸軍病院●〔一九三八〕──138

一三―昭和十三年 参考録 第六輯恩給法改正法案、帝国傷兵保護院法案●一九三八──148

一四―傷痍軍人と悟りの境地●精進会本部（調布高等女学校内）●一九三九・一──236

一五―傷兵保護について●傷兵保護院●一九三九・一──244

一六―臨時東京第三陸軍病院〔写真帖〕●臨時東京第三陸軍病院●一九三九・三──254

一七―傷痍軍人と職業●香川県社会課●一九三九・三──272

一八―盲目歩行に就て失明傷痍軍人保護資料（五）●傷兵保護院●一九三九･七──280

一九―昭和十四年十月傷痍軍人医療保護関係例規抄●軍事保護院●一九三九･一〇──307

二〇―国を護つた傷兵護れ傷兵保護院●〔一九三九〕──321

［第２巻　目次］

資料番号──資料名●編著者名（発行所）●刊行（作成）年月──復刻版ページ

制度・施策／医療・教育編（２）

二一―昭和十五年一月国立傷痍軍人大阪職業補導所諸規定●傷痍軍人大阪職業補導所編●一九四〇・一──３

二二―傷痍軍人の厚生問題労務管理資料９●松村勝治郎述（労務管理研究会）●一九四〇・一〇──22

二三―傷痍軍人伊東温泉療養所要覧●傷痍軍人伊東温泉療養所●一九四〇・三──27

二四―昭和十五年三月長崎県傷痍軍人職業補導所落成記念絵葉書●長崎県北高来郡諫早町●一九四〇・三──33

二五―写真帖●傷痍軍人神奈川療養所●一九四〇･三──35

二六―昭和十五年十月傷痍軍人職業輔導組織の運用について●東京府職業課●一九四〇・一〇──45

二七―昭和十五年十一月道府県傷痍軍人職業再教育事業概要●軍事保護院●一九四〇・一二──77

二八―昭和十六年一月自営業傷痍軍人概況秘●東京府職業課●一九四一・一──136

二九―昭和十七年二月一日現在補導事業要覧●傷痍軍人福岡職業補導所●一九四二・二──151

三〇―平塚傷兵工場要覧●平塚自動車部品製作所●一九四二・三──156

三一―昭和十七年度傷痍軍人中等学校教員養成所一覧秘●〔一九四二〕──166

三二―戦傷肢体不自由者職業補導と医学の協力部外者秘●神中正一（傷痍軍人福岡職業補導所）●〔一九四二〕──174

三三―戦傷上肢切断者と農耕●神中正一（傷痍軍人福岡職業補導所）●〔一九四三〕──184

三四―戦傷切断者の職業と義肢●神中正一（傷痍軍人福岡職業補導所）●〔一九四三〕──189

三五―昭和十八年傷痍軍人職業保護必携●茨城県●一九四三──194

三六―新版 傷痍軍人勤労輔導労務管理全書第二十巻●牧村進・辻村泰男（東洋書館）●一九四五・四──231

三七―傷兵保護院 傷痍軍人大阪職業補導所概要●傷痍軍人大阪職業補導所●年月不詳──297

三八―軍事保護院 国立傷痍軍人大阪職業補導所概要●傷痍軍人大阪職業補導所●年月不詳──303

三九―整形外科より見たる戦傷肢体不自由者の適職選定●神中正一（傷痍軍人福岡職業補導所）●年月不詳──311

四〇―傷痍軍人職業再教育の手引●財団法人啓成社●年月不詳──313

四一―後療法指針●臨時名古屋第二陸軍病院●年月不詳──315

四二―職業準備教育規定●臨時名古屋第二陸軍病院●年月不詳──319

［第３巻　目次］

資料番号──資料名●編著者名（発行所）●刊行（作成）年月──復刻版ページ

手記・文芸作品編（１）

四三―傷痍軍人成功美談集●大日本軍人援護会編●一九三八・二──3

四四―傷痍軍人座談会録●大日本傷痍軍人会愛知県支部●一九三八・五──90

四五―みさび歌集傷痍軍人慰問●みさび社編●一九三八・一二──107

四六―傷痍軍人聖戦歌集第一輯●佐佐木信綱・伊藤嘉夫編●人文書院●一九三九・一──115

四七―傷痍軍人聖戦歌集第二輯●佐々木信綱・伊藤嘉夫編●人文書院●一九三九・一一──173

四八―傷痍軍人更生感話●佐藤定勝編著●モナス●一九四〇・七──241

四九―傷痍軍人再起録再起奉公記念●治安部警務司●満洲国警察協会・満洲軍人後援会●一九四〇・一〇──339

［第４巻　目次］

資料番号──資料名●編著者名（発行所）●刊行（作成）年月──復刻版ページ

手記・文芸作品編（２）

五〇―隻手に生きる●小川真吉●六興商会出版部●一九四一・八──3

五一―傷病兵の心理●宮川三千蔵●遠藤書店●一九四一・一〇──68

五二―闘ふ義手●河原魁一郎●有光社●一九四一・一〇──143

五三―すゞか第五号●傷痍軍人三重療養所●一九四一・一〇──211

五四―すゞか第三周年記念号（第六号）●傷痍軍人三重療養所●一九四二・八──245

五五―すゞか第七号●傷痍軍人三重療養所●一九四二・一二──286

五六―すゞか第八号●木下清吉編●傷痍軍人三重療養所●一九四四・三──307

五七―白衣画集●三上卯之介●教育社●一九四一・一〇──341

五八―篠原創刊号●傷痍軍人石川療養所●一九四一・一一──382

［第５巻　目次］

資料番号──資料名●編著者名●発行所●刊行（作成）年月──復刻版ページ

手記・文芸作品編（３）

五九―青人草上巻●軍人援護会編●軍事保護院●一九四一・一一──3

六〇―青人草中巻●軍人援護会編●軍事保護院●一九四一・一一──122

六一―青人草下巻●軍人援護会編●軍事保護院●一九四一・一一──243

［第６巻　目次］

資料番号──資料名●編著者名●発行所●刊行（作成）年月──復刻版ページ

手記・文芸作品編（４）

六二―犬鳴●傷痍軍人福岡療養所 八起俳句会●傷痍軍人福岡療養所●一九四一・一一──3

六三―起ち上る人●山下奨●弘学社●一九四二・一〇──27

六四―義肢に血の通ふまで●保利清●汎洋社●一九四三・二──100

六五―御楯大東亜戦争傷痍軍人歌集●佐佐木信綱・伊藤嘉夫編●千歳書房●一九四三・三──161

六六―麦の穂ずれ傷痍軍人随筆集●前本一男編●日本文章社●一九四三・七──275

［第７巻　目次］

資料番号──資料名●編著者名●発行所●刊行（作成）年月──復刻版ページ

手記・文芸作品編（５）

六七―傷兵歌集●中河幹子編●報国社●一九四三・七──3

六八―傷痍軍人詩集●寺田弘編●四季書房●一九四三・一〇──65

六九―傷痍軍人詩集再起の旗●木村直祐編●大紘書院●一九四三・一一──143

七〇―恩寵記●黒岩東五●小学館●一九四四・二──187

七一―愛の記録傷痍軍人に寄せる純愛記●小寺正三●大阪新聞社●一九四四・九──240

七二―続秋耕●五十嵐播水選●傷痍軍人兵庫療養所●一九四四・一二──308